

第1条

わが住友の営業は信用を重んじ、 確実に旨とし、 もってその鞏固隆盛を期すべし

社会的な信用や相互の信頼関係を大切に、何事も誠意をもって確実に
 対応することにより、事業の確実な発展を図っていくべきことを意味します。

第2条

わが住友の営業は 時勢の変遷理財の得失を計り、 弛張興廢することあるべしといえども、 いやしくも浮利に趨り軽進すべからず

旧来の事業に安住してマンネリズムに陥ることなく、時代の移り変わりによる
 社会のニーズの動向を鋭敏にとらえて、新しく事業を興し、あるいは廃止する等の
 処置をとることを意味し、積極進取の姿勢が重要なことを表しています。
 同時に、いかなる場合においても、道義に反する手段で利益を追ったり、
 目先の利益に惑わされて、ものごとを十分調査・検討せずに
 取り進めたりしてはならないことを意味します。

1928年(昭和3年)住友合資会社社則「営業の要旨」より抜粋

SMMグループ経営理念

住友の事業精神に基づき、
 地球および社会との共存を図り、
 健全な企業活動を通じて社会への貢献と
 ステークホルダーへの責任を果たし、
 より信頼される企業をめざします

人間尊重を基本とし、その尊厳と価値を認め、
 明るく活力ある企業をめざします

SMMグループ経営ビジョン

独自技術を駆使してものづくり企業としての
 社会的な使命と責任を果たします

コンプライアンス、環境保全および安全確保を
 基本としたグローバルな企業活動により、
 非鉄金属、電子・機能性材料などの
 高品質な材料を提供し、
 企業価値の最大化をめざします

CONTENTS

- 02 SMMグループの歴史
- 06 SMMグループの価値創造プロセス
- 08 SMMグループのビジネスプロセス
- 10 トップメッセージ
- 16 お客様、ビジネスパートナーからのメッセージ
- 18 長期ビジョンと2020年のありたい姿
- 20 2012年中期経営計画(12中計)の振り返り
- 22 2015年中期経営計画(15中計)の戦略
- 24 主要財務・非財務指標
- 26 2015年度の業績と2016年度の計画
- 28 財務に対する考え方
- 29 投資に対する考え方
- 29 配当に対する考え方
- 30 役員一覧
- 32 住友金属鉱山ならではのガバナンスの形をめざして
- 35 コーポレート・ガバナンス
- 39 SMMグループの概要
- 40 SMMグループの事業拠点

編集方針

お客様、株主・投資家、地域住民の方々をはじめとした
 ステークホルダーの皆様には、SMMグループがめざす“持続
 的な成長と企業価値の最大化”へ向けた取り組みについて、
 より一層ご理解していただけるよう、本年度より統合報告
 書を発行いたしました。
 本報告書「住友金属鉱山 統合報告書2016」では、SMM
 グループがどのような価値を、どのように創造しているの
 か、将来に向けて何をめざし、どのように取り組んでいこ
 うとしているのか、また、価値創造を支える基盤は何かと
 という視点を軸に編集を行ないました。

参考としたガイドライン等および保証

本報告書の編集にあたっては、国際統合報告評議会
 (IIRC)の国際統合報告フレームワークを参考にしています。
 また、サステナビリティ報告の開示情報については、GRI*
 のサステナビリティ・レポート・ガイドライン第4版
 (G4)の中核(Core)オプションに準拠するとともに、その自
 己宣言およびパフォーマンスデータ等に対する第三者保証
 を受けています。

なお、本報告書にてその内容が包含されることから、昨
 年まで発行していたアニュアルレポートとCSR報告書を本
 年より廃止いたしました。詳細な財務情報は、「別冊財務
 セクション」にまとめ、ホームページで開示しています。
<http://www.smm.co.jp/ir/library/>

*GRI: Global Reporting Initiativeの略。
 サステナビリティ報告書の国際的なガイドラインの作成・普及を目的とした団体。

事業概況

- 42 資源事業
- 46 製錬事業
- 50 材料事業
- 55 研究開発

CSR活動報告

- 58 CSRマネジメント体制
- 68 重点6分野の取り組み
 資源の有効活用／環境保全／地域貢献・社会貢献
 人権・人材の尊重／安全・衛生の確保
 ステークホルダーとのコミュニケーション
- 90 コンプライアンス
- 92 リスクマネジメント
- 94 品質管理
- 96 CSR関連データ

103 第三者保証報告書

105 会社概要および株式に関する情報

対象範囲

住友金属鉱山株式会社 (SMM: Sumitomo Metal Mining Co.,Ltd.)
 住友金属鉱山グループ (当社および連結子会社)

経済性報告 当社、連結子会社、持分法適用会社

環境報告 当社、連結子会社 (計32社)

*重要性の観点から、持分法適用会社の日本ケッチェン㈱を加える一方で、環境負荷の
 小さい連結子会社を除外しています。対象範囲は40～41ページに記載しています。
 社名に*印がついている会社と住友機能材料(蘇州)有限公司が該当します。

社会性報告 当社、連結子会社

発行年月
 2016年10月 次回予定2017年10月

対象期間
 国内: 2015年4月1日～2016年3月31日
 海外: 2015年1月1日～2015年12月31日
 (一部、対象期間以前、もしくは以降の活動内容も含まれます)

参考にしたガイドライン
 GRIサステナビリティ・レポート・ガイドライン 第4版
 IIRC 国際統合報告フレームワーク

お問い合わせ先
 住友金属鉱山株式会社 広報IR部
 〒105-8716 東京都港区新橋5丁目11番3号
 TEL 03-3436-7705 FAX 03-3434-2215

見直しに関する注意事項

本統合報告書に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、
 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提
 に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可
 能性があります。